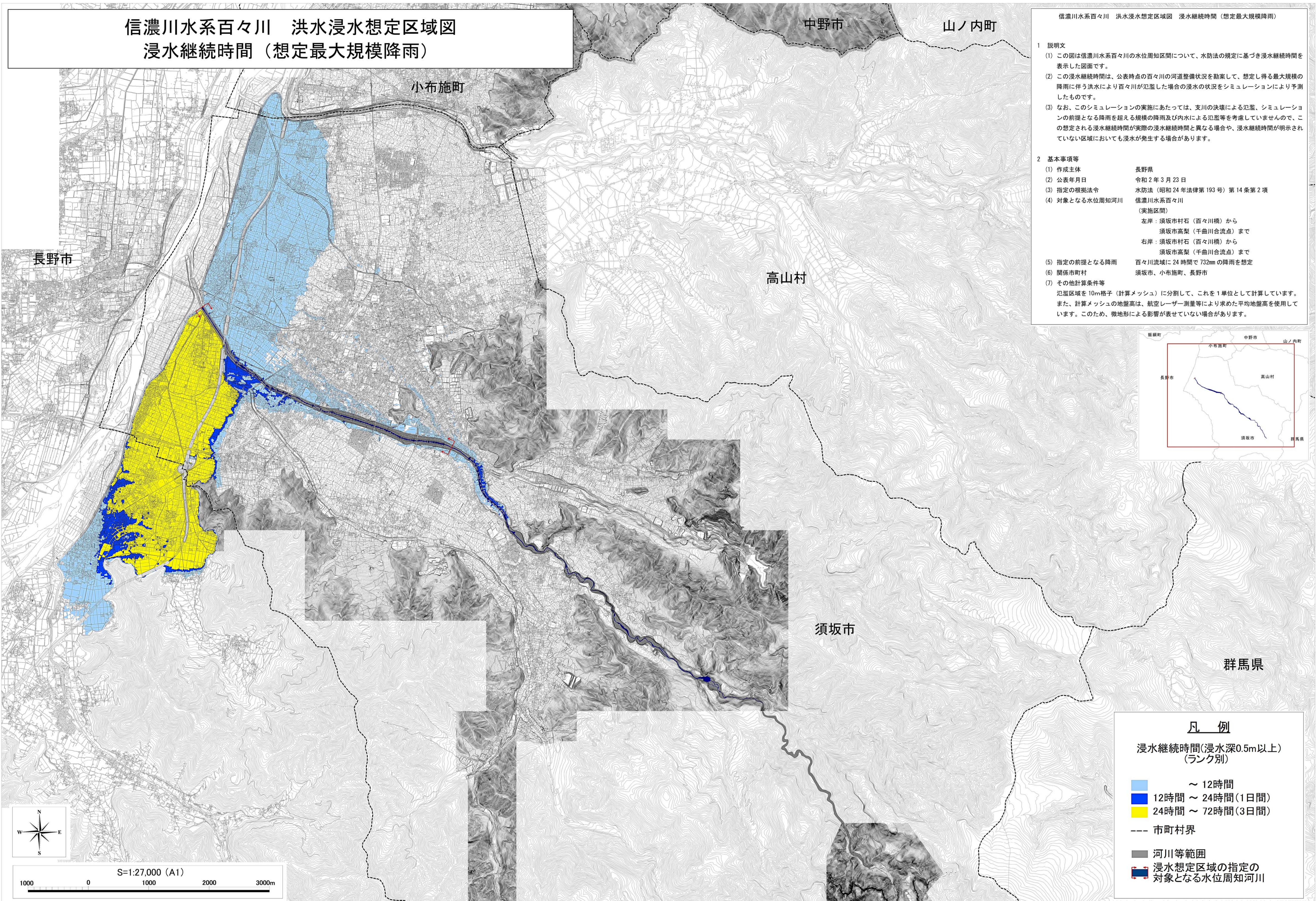


信濃川水系百々川 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間（想定最大規模降雨）

信濃川水系百々川 洪水浸水想定区域図 浸水継続時間（想定最大規模降雨）

- 1 説明文
- (1) この図は信濃川水系百々川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 - (2) この浸水継続時間は、公表時点の百々川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により百々川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2 基本事項等
- | | |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体 | 長野県 |
| (2) 公表年月日 | 令和2年3月23日 |
| (3) 指定の根拠法令 | 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項 |
| (4) 対象となる水位周知河川 | 信濃川水系百々川
（実施区間）
左岸：須坂市村石（百々川橋）から
須坂市高梨（千曲川合流点）まで
右岸：須坂市村石（百々川橋）から
須坂市高梨（千曲川合流点）まで |
| (5) 指定の前提となる降雨 | 百々川流域に24時間で732mmの降雨を想定 |
| (6) 関係市町村 | 須坂市、小布施町、長野市 |
| (7) その他計算条件等 | 氾濫区域を10m格子（計算メッシュ）に分割して、これを1単位として計算しています。
また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。 |



凡 例

浸水継続時間（浸水深0.5m以上）
（ランク別）

	～ 12時間
	12時間～ 24時間（1日間）
	24時間～ 72時間（3日間）
	市町村界
	河川等範囲
	浸水想定区域の指定の 対象となる水位周知河川

S=1:27,000 (A1)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 1JHs 1245）
この地図は須坂市長の承認を得て、須坂市発行の都市計画基本図（2,500分の1）を使用して作成したものである。（承認番号 31まち第182号）

この地図は、中野市長の承認を得て、中野市都市計画基本図数値地形図レベル2,500（DMデータ）を使用したものです。（承認番号 中野市指令元第754号）
この地図は小布施町長の承認を得て、小布施町都市計画基本図数値地形図レベル2,500（DMデータ）を使用したものです。（承認番号 元建水第905号）